

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

準2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(30) 1×30

- 1 通院して人工透析を受ける。
- 2 静閑の地に別邸を構える。
- 3 作品がマンネリズムに墮している。
- 4 事故の影響で道路が渋滞している。
- 5 パソコンで引用文の出典を検索する。
- 6 父に人の道を懇々と諭された。
- 7 思いがけず叙勲の榮に浴した。
- 8 生涯忘れられない体験をする。
- 9 女王陛下に謁見を賜った。
- 10 手配写真の人物と酷似している。
- 11 長年の迷妄はついに破られた。
- 12 絶壁に沿った棧道をこわごわ渡る。
- 13 体育館にプールが併設されている。
- 14 頑として辞表の撤回を拒んだ。
- 15 演奏会で愉悅の時を過ごした。
- 16 チームの興廃がかかった試合だった。
- 17 地殻変動により土地が隆起した。
- 18 硬軟織り交ぜた外交戦略をとる。
- 19 呼吸器に疾患が見つかった。
- 20 異郷の地で幽囚の身となった。
- 21 竹の筒に花を一輪挿してある。
- 22 手狭になった家を増築する。
- 23 ご用命は何なりと承ります。
- 24 坪庭に大小の自然石を配する。
- 25 みごとな演技に場内が沸く。
- 26 店を出るとまだ宵の口だった。
- 27 なすがいい色合いに漬かっている。
- 28 雨傘を持って行くことにした。
- 29 民の暮らしは楽ではなかった。
- 30 最後まで雄々しく闘った。

(二) 次の各組は○の中の漢字を用いた音読みの熟語と訓読みの語である。一線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(10) 1×10

〈例〉読書 … 読む ↓ どくしよ

潤 1 潤沢 … 2 潤う

碎 3 碎石 … 4 砕く

狂 5 狂奔 … 6 狂う

極 7 極致 … 8 極まる

鎖 9 連鎖 … 10 鎖

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

(20) 2×10

ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)

イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)

ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)

エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)

オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- | | |
|------|-------|
| 1 銃弾 | 6 享受 |
| 2 乾湿 | 7 争覇 |
| 3 歓待 | 8 鮮血 |
| 4 無為 | 9 余剰 |
| 5 懐旧 | 10 隠顕 |

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。

(30)

問1

後の□内のひらがなを漢字にして1～10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

ア 理非 1 直 カ 前 6 洋洋

イ 巧 2 拙速 キ 百戦錬 7

ウ 時節 3 来 ク 8 知徹底

エ 優勝 4 敗 ケ 怒髪 9 天

オ 流言 5 語 コ 愛別 10 苦

きよく・しゅう・しょう・ち
と・どう・ひ・ま
り・れつ

問2

次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。

(10) 2×5

11 激しくいきどおるさま。

12 将来が可能性に満ちていること。

13 広く確実に知られるようにする。

14 物事の正しいことと間違っていること。

15 出所不明のいいかげんなうわさ。

準2級 (A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。
答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を
後の□の中から選び、漢字で記せ。
□の中の語は一度だけ使うこと。

(20)
2×10

対義語

類義語

- | | |
|------|-------|
| 1 逸材 | 6 根絶 |
| 2 幼稚 | 7 懇意 |
| 3 多弁 | 8 長者 |
| 4 販売 | 9 公表 |
| 5 重厚 | 10 逝去 |

えいみん・かもく・けいはく
こうにゆう・しんみつ・ひろう
ふごう・ぼくめつ・ぼんさい
ろうれん

(六) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(20)
2×10

- 1 試薬の入っていた瓶を洗^{ジョ}ウする。
- 2 耕作地の土^ジョウを改良する。
- 3 年末にカレンダーを^{ハン}布する。
- 4 模^{ハン}的な解き方を示す。
- 5 解^{ボウ}して死因を調べる。
- 6 裁判を^{ボウ}聴する。
- 7 行政改革に^{ハク}車をかける。
- 8 ^{ハク}昼堂々と凶行に及んだ。
- 9 権利を^{コワ}高に主張する。
- 10 まとまりかけた話が^{コワ}された。

(七) 次の各文にまちがって使われている
同じ読み漢字が一字ある。
上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10)
2×5

- 1 再三の督促にも応じず会費納入の義務を怠った会員が徐名処分を受けた。
- 2 墨の濃単やにじみが独特の雰囲気を漂わせる水墨画にひかれ習い始めた。
- 3 財政難のため市議会では議員報収の減額を継続することが採決された。
- 4 牛乳の需要減で収益の悪化した酪農企業が資金繰りに急して倒産した。
- 5 夏の屋外での日傘や帽子は熱中症を防ぎ肌を視外線から守るのに有効だ。

(八) 次の――線のカタカナを漢字一字と
送りがな(ひらがな)に直せ。

(10)
2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 厳しい修行で心身が^{キタ}エられた。
- 2 ^{カガヤカシ}イ記録を打ち立てた。
- 3 失敗続きで気分が^クサル。
- 4 相手の機嫌を^{ソコ}ネないよう気遣う。
- 5 むぎむぎ敵の術中に^{オチ}イッた。

(九) 次の――線のカタカナを漢字に直せ。

(50)
2×25

- 1 依頼された^{ゲン}コウを仕上げる。
- 2 ^{フウリン}の音が涼味を誘う。
- 3 古い^{ガイ}ネンにとらわれていた。
- 4 運転免許証の^{コウ}シンに出向いた。
- 5 好んで^{タン}テイ小説を読む。

氏名

6 インフルエンザと^{シン}ダンされた。

7 捕虜への^{ゴウ}モンは国際法に反する。

8 少年の^{クセ}ツした感情を描く。

9 様々な^{ハッ}ポウ酒が販売されている。

10 近代医学に偉大な^{ソク}セキを残した。

11 ^{ラク}ライのため停電になった。

12 けがが完全に^{チュ}した。

13 看板選手が他球団に^{イセ}キした。

14 犯人が本国に^{ソウ}カンされた。

15 ^{キン}リン諸国との友好を深める。

16 雑誌の^{ケン}ショウ小説に入選した。

17 南の海に^{モグ}って魚とたわむれる。

18 これまでチャンスに^{メグ}まれてきた。

19 寺の鐘を銅で^イる。

20 ^{三ム}ネが全焼してようやく鎮火した。

21 道がぬかるんで足元が^{スベ}りやすい。

22 刑に服して罪を^{ツグ}ナう。

23 畑の^{ウネ}に野菜の苗を植え付ける。

24 巨大な^{タツ}マキが町を襲った。

25 人混みを又うように歩く。